



せい しん つう しん 聖 心 通 信

札幌聖心女子学院

校長 阿部益太郎

第11号 2020年1月31日

〒064-8540 札幌市中央区宮の森2条16丁目10番1号
URL <http://www.spr-sacred-heart.ed.jp>

TEL 011-611-9231 / 011-676-7667(職員室直通)
FAX 011-612-0980

卒業を迎える高校3年生と保護者の皆様にお祝いを申し上げます。しっかりと準備して新生活に臨み、それぞれの場所で輝くことができますよう、教職員一同お祈りしています。



2月の行事予定



	行 事	お弁当
1(土)	NY国連研修ミーティング(12:45~15:30)	※
2(日)		
3(月)	高3 卒業週間(~2/8) 中学基礎学力定着テスト追試(数学)	要
4(火)	放送朝礼 母の会聖書サークル(10:30~、Sr.田口)	要
5(水)	高3 卒業研究発表会(6校時、中3~高3) 中学基礎学力定着テスト追試(国語) 課題研究ミーティング⑩ 中2SSC⑦	要
6(木)	地理コンテスト追試(昼休み) 高3送別会(7校時) 寄宿送別会	要
7(金)	中学基礎学力定着テスト個人票手渡し 卒業式練習(6・7校時) 中学基礎学力定着テスト追試(英語)	要
8(土)	高校卒業式 高3謝恩会 中学家庭学習	不要
9(日)		
10(月)	高1 NY国連研修(~2/17)	要
11(火)	建国記念の日	
12(水)	中2SSC⑧	要
13(木)	高1-G 英語出前授業(午前、円山小) 中3 職場体験	要
14(金)		要
15(土)	高1 face time交流(1校時) 高1・高2 小論文講習⑤(3校時)	※
16(日)	ウィンタースポーツフェスタ	
17(月)	スキーデー 高校一般入試下見(15:00~16:00)	※
18(火)	高校一般入試 生徒家庭学習	
19(水)	高1・高2 小論文講習⑥(7校時) 中2SSC⑨	要
20(木)		要
21(金)		要
22(土)	高1・高2 小論文講習⑦(3校時) 学年末考査時間割発表 新中学1年生オリエンテーション(13:30~16:30) EDU FES 北海道	※
23(日)	天皇誕生日 英検③2次	
24(月)	振替休日	
25(火)	放送朝礼 高校一般入試合格発表 中2 保健実習(3・4校時) 母の会聖書サークル(10:30~、Sr.井出)	要
26(水)	高1・高2 小論文講習⑧(7校時) 中2SSC⑩	要
27(木)		要
28(金)		要
29(土)	考査前図書館開放(~16:00) 父の会聖書サークル(16:00~17:30)	※

※ 必要な方は昼食をご用意ください。

Congratulations!!

◎ 第16回北海道地区高校生中国語発表会
入門の部 優秀賞 高1-G 本間 わかさん
高1-S 小野 美桜果さん

◎ 第2回持続可能な世界・北海道高校生
ポスターコンテスト
国際部門 優秀賞
チームふえあとれ〜スリランカの人々と共に〜
高3-S 阿部 文香さん 池上 真歩さん
小西 真由さん 山本 愛花さん

Welcome to 札幌聖心

1月22日(水)より、メキシコと台湾の姉妹校からの各2名の短期留学生在が高校1年生と2年生のクラスに入り活動しています。生徒たちにとって、互いの言語や文化の違いに刺激を受けながらも、姉妹校のつながりを感じられるよい機会となっています。



中3卒業研究発表会

1月24日(金)に中学3年生の卒業研究発表会が本校学習ホールで行われ、一人ひとりの一年間の研究の成果を多くの方々にご覧いただきました。生徒同士

も互いの研究内容に刺激を受け、高校の学習へとつながる良い時間をもつことができました。



中2-G 聖心インターナショナルスクール国内留学

1月15日(水)から24日(金)まで、中2-Gの生徒たちが姉妹校の聖心インターナショナルスクールに国内留学してきました。このような環境で過ごすことは、13～14歳の生徒たちにとっては大きな挑戦であり、得がたい経験でもあります。温かく迎えられ、お支えいただく中で、今後の学習に向かう気持ちがより強くなりました。生徒たちの英語のふりかえりなど、詳しくはHPをご覧ください。



スキー学習

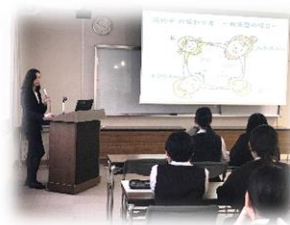


1月28日(火)に中1～高2の生徒たちは、さっぽろばんけいスキー場でスキー学習を行いました。好天に恵まれ、各々が冬の北海道を満喫しました。



人間関係ミーティング ～遺伝について考える～

1月29日(水)の人間関係ミーティングでは、本校卒業生で、現在札幌医科大学医学部で認定遺伝カウンセラーをされている宮崎幸子先生をお迎えし、お話を伺いました。遺伝について、医療の現場や実社会とのつながりを考える貴重な機会となりました。



今月の聖句

主なる神は人を連れて来て、エデンの園に住まわせ、人がそこを耕し、守るようにされた 創世記2章15節

「地球そのものは、まさに『耕し、守るように』と、そして未来の世代のために一人ひとりが責任をもって積極的にかかわるようにと、私たちに託されているのです。私たちはまた、……自分たちの信念と観点をさらに開かれたものに変える必要があります。そうして初めて、共通の家に住むための……、心からの意欲と新たな方法がもたらされるのです」これは、フランシスコ教皇の、2020年世界平和の日メッセージ(2020.1.1)の中の一節です。

河川の氾濫や暴風雨など、甚大な被害をもたらした昨年の度重なる大型台風の襲来、南半球のオーストラリアで続く大規模な森林火災、いずれも地球温暖化が原因であることは疑えないと指摘されています。

スウェーデンの10代の環境活動家グレタ・トゥンベリさんは、様々な機会に世界に向かって、「気候と環境について、対策はほとんど何もなされていない」、「大人は私たちに任せてと言うが、結局は何もせず黙っているだけ」と訴えて、若い世代と行動を起こしています。本校のたくさんの生徒たちも、冬休みにSDGsの実行のために、身の回りの工夫や努力をしたことを書いていました。

私たちは、神様からお与えいただいた地球の恵みを、喜びと節度をもって兄弟姉妹、他の生物そしてありとあらゆる被造物と分かち合うよう呼びかけられています。持続可能な地球の共通の未来のためにどう取り組んでいくか生徒と共に考え、目指す「共生」を実践していきたいと願っております。

【校長 阿部益太郎】